

令和4年度
第2期所蔵品展

画狂人

特集

井上文太

BUNTA INOUE

Inspirations



《開国黄金大龍神圖》2021年 作家蔵

2022年

7月2日(土) — 9月25日(日)

会場 ● 地階 北側ギャラリー、展示室 8

開館時間 ● 10:00~18:00

休館日 ● 7月4日(月)、8月1日(月)、9月5日(月)

休室 ● 8月11日(木)~8月14日(日)

観覧料[税込] ● 一般380円(300円)、高大・65歳以上280円(220円)

* ()内は20名以上の団体料金 * 中学生以下無料 * 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添1名様は無料 * 高校生(市内在住または在学に限る)は無料

主催 ● 横須賀美術館


横須賀美術館

YOKOSUKA MUSEUM OF ART

〒239-0813 横須賀市鴨居4-1 TEL.046-845-1211(代表)

ホームページ <https://www.yokosuka-moa.jp/>

作品収集のための「美術品等取得基金」を設け、寄附金を募集しています。

詳しくは、[横須賀美術館](#) 寄附  で検索

ふるさと納税で
美術を応援!

画狂人 井上文太 BUNTA iNOUE Inspirations

井上文太は、画家の金子國義に師事した後、1998年から画家としての活動を開始しました。水墨による大作や、色彩豊かなBunta's brushstrokes シリーズをはじめ、NHK連続人形劇「新・三銃士」「シャーロックホームズ」のキャラクターデザイン・美術監修を手がけるなど、画家としての視点でジャンルを問わず自由に活躍しています。

井上は、敬愛する葛飾北斎の画号「画狂人」(狂うほど絵を描く事が好き)を自らも名乗り、コロナ禍においては、仕事や携帯電話など全てをシャットダウンし、生命を主軸とした作品をSNSで毎日発表し、作家ならでの Japanese style を世界へ発信してきました。

本特集では、画狂人・井上文太の豊かなインスピレーションを感じさせる作品の中から、自然環境や生物多様性の保全をテーマとした「生命」シリーズ、当市が発行する歴史冊子やフリーペーパーに提供した挿絵原画など多彩な仕事を紹介します。また、鎌倉幕府で重要な地位を占めた三浦一族や、猿島の歴史を描いた新作も初披露します。

Bunta Inoue began his career as a painter in 1998 after studying under painter Kuniyoshi Kaneko. He has worked freely in all genres from a painter's point of view, including large ink paintings and the colorful Bunta's brushstrokes series, as well as character design and art supervision for NHK's puppet series "The New Three Musketeers" and "Sherlock Holmes".

Inoue calls himself "Gakkaijin," the painting name of his beloved painter Katsushika Hokusai (who loved painting to the point of madness), and in his "Corona Disaster," he has shut down everything, including his work and cell phone, to present his work, which focuses on life, on social networking services (SNS) daily to share his Japanese style with the world.

This special feature introduces a wide variety of works from the rich inspiration of Bunta Inoue, a painting fanatic, including his "Life" series, which focuses on preservation of the natural environment and biodiversity, and original illustrations he provided for historical booklets and free newspapers published by the city. In addition, new works depicting the Miura family, which occupied an important position in the Kamakura shogunate, and the history of Sarushima will be shown for the first time.

企画展「運慶 鎌倉幕府と三浦一族」(7月6日～9月4日)の関連事業「横須賀美術館 能 七騎落」のために描き下ろした舞台背景作品《波と光》もご覧になれます。



《sunrise ocean - shining blue》2013-14年



《Mother Earth - Flower - 2018》2018年



《おこりん坊 ハリセンボン 激おこぶぶん丸》2021年
いずれも作家蔵

●関連イベント●

〈アーティストトーク〉

日時：7月★日(土)14時～

場所：横須賀美術館ワークショップ

定員：25名

参加費：無料(要観覧券)

参加方法：直接会場へ

※感染症対策のため、日程や内容を変更する場合があります。当館HPにて最新情報をご確認ください。

●同時開催●

谷内六郎(週刊新潮 表紙絵)展 おうち時間の愉しみ

2022年7月2日(土)～9月25日(日)

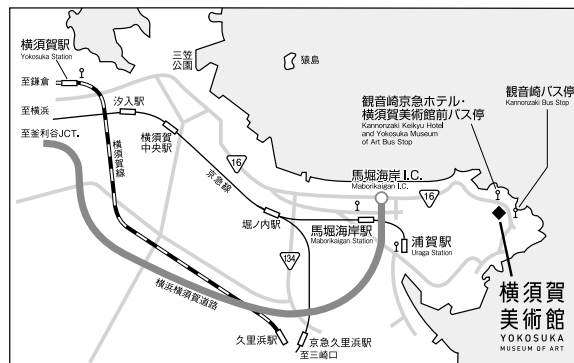
開館15周年 800年遠忌記念特別展 運慶 鎌倉幕府と三浦一族*

2022年7月6日(水)～9月4日(日)

開館15周年 生誕120年 猪熊弦一郎展*

2022年9月17日(土)～11月6日(日)

*企画展の観覧券が必要です。



●交通のご案内●

【電車をご利用の場合】

・京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から観音崎行きバスで「観音崎京急ホテル・横須賀美術館前」下車徒歩2分

・京急線「浦賀」駅から観音崎行きバスで終点「観音崎」下車徒歩5分

【お車をご利用の場合】

・横浜横須賀道路馬堀海岸ICから約3km

・駐車場(120台)：最初の1時間320円、以降160円/30分、上限1,600円/日(展覧会ご観覧の方は1時間無料)無休

*入場制限を実施することがあります。混雑状況は当館HP、公式ツイッターをご確認ください。

*ご観覧の際はマスクの着用にご協力ください。その他の対策については、当館HPでご確認ください。

*行政からの要請状況を踏まえ、休館および会期等を変更する場合があります。

*When crowded, admission may be limited, and visitors may be asked to wait for a while before entering.

Please check the museum website and SNS accounts for information about admission restrictions.

*When visiting the museums, visitors are requested a face mask wearing. For other measures, please check the website.

*Exhibition schedules may be changed in the future, depending on requests from the national and local governments.

横須賀美術館

YOKOSUKA MUSEUM OF ART



〒239-0813 横須賀市鴨居4-1 TEL.046-845-1211(代表) ホームページ <https://www.yokosuka-moa.jp/>